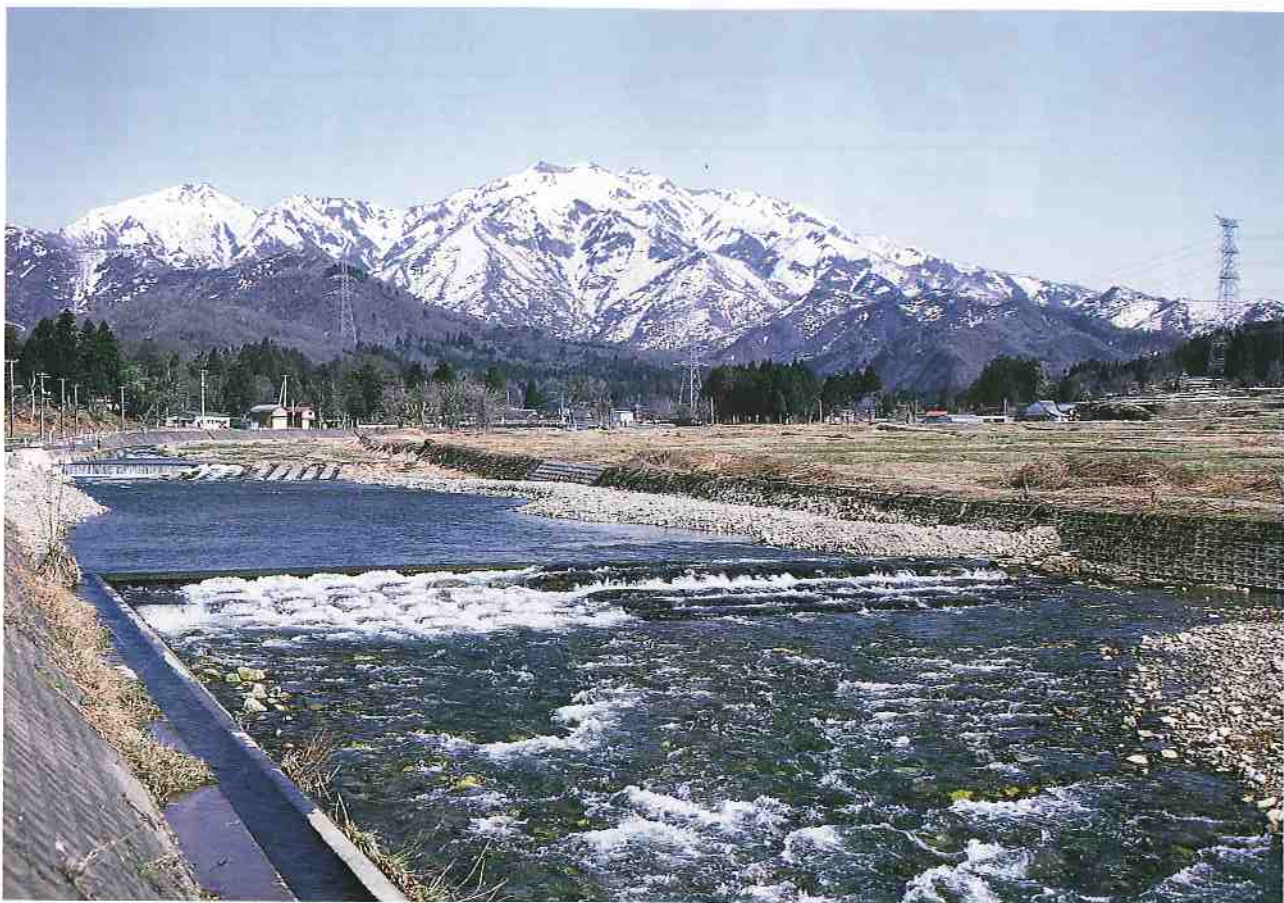


消防出初め式における加茂川への一斉放水  
(1月4日)

主な内容

- 小池市長「新しい年のはじめに」……24
- 平成20年のできごと……69
- 火災・救急・交通事故の記録……1011
- 平成19年度の決算……12
- 20年度上半期の財政状況……14
- 加茂の風土記……16



加茂川上流部から望む粟ヶ岳

## 新しい年のはじめに



加茂市長

小池清彦

新年あけましておめでとうございます。

謹んで、市民の皆様には新年のお慶びを申し上げます。

皆様方におかれましては、今年一年、何とぞますます御健勝で御多幸の日々をお過ごしくださいますよう、心からお祈り申し上げます。

本年も市民中心の真の民主的市政をさらに推進し、これまでに到達した市政の高い水準をさらに高め、充実させたいと存じますので、何とぞよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

「市民と市長の『よもやま話』の日」には、昨年も大勢の皆様がおいでのになり、心から感謝いたしております。

本年も市民の皆様のお越しを心からお待ち申し上げます。

小泉内閣による県や市町村に対する財政的圧迫は、想像

を絶するひどいもので、加茂市では、毎年十億三千万円もの自由に使える地方交付税金が国から来なくなつたのでございました。これは、加茂市職員（現在二百九十六人）の人件費の概ね半分に相当する途方もない金額であります。

これに対して、福田内閣になりましたから、毎年一億二千万円を戻し、麻生内閣になりました、さらに一億五千万円、併せて二億七千万円を戻していただきました。さらに加茂市は、これまでに四十人の人員削減を行ったほか、節約に努め、極力国の資金を使うようにしてきた結果、平成二十一年度予算は、黒字になる見通しとなりました。

加茂市におきましては、さらに一層愛情を根本とする市政を推進し、市民の皆様お一人おひとりをさらにお幸せにするよう一生懸命頑張りたいと思いますので、何とぞよろしく御指導くださいますようお願い申し上げます。

来るべき年は、

世界同時不況の中で、最大限に市民の皆様と企業をお守りする

日本一の福祉と児童福祉のまちを堅持する

日本一の健康施策のまちを堅持する

スクールバス二十九台の日本一の体制をはじめ、高い教育の水準を堅持する

日本一商工業が守られているまちを堅持する

日本一農業が守られているまちを堅持する

日本一自然環境が守られているまちを堅持する

ことをモットーとして全力を尽くしたいと存じます。

今年はいよいよ三つ目の特別養護老人ホーム第三平成園が十月にオープンいたします。

とりあえず五十床分を建設いたしますが、これで加茂市の待機者は、実質ゼロになる見込みです。

加茂病院につきましては、県は、本年四月までに、医師の数を五人から十人に増やし、またそれまでに閉鎖した二階の病棟を再開し、常勤の医師がいらない診療科に極力常勤医を配置することを約束しておられますので、しっかりと見守りたいと思います。

県央の救命救急センターにつきましては、現在建設中の国道四〇三号線バイパス沿線で三条市との境に近い加茂市内の候補地に加茂病院を移転改築し、そこに救命救急センターをつくるべく全力を尽くしますが、昨年、泉田知事さんは、「加茂病院は、廃止も縮小もしない。民営化もしない。県営で行く」ことを、まず以って約束されました。

燕労災病院が存続することが明らかになった以上、県央で厚生労働省の基準に基づく病床の余裕は、六十床のみで



神明町地内に建設している第三平成園の完成予想図。画面右上の線描は、将来建設する部分

あり、「六百ベッド以上の病院を燕三条駅の近くにつくる」という構想は、実現不可能なものになっております。さらに燕三条駅の近くには、大病院ができると存続が危うくなる病院が多数あり、この点でも実現は困難と思えます。

大水害に備えての国による信濃川の土手のかさ上げは、急ピッチで進んでおり、本年、平成二十一年には、刈谷田川まで到達するという勢いです。それに合わせて加茂川と下条川の下流のかさ上げも急がなければなりません。

加茂川の堤防のかさ上げ（JR鉄橋から下流）につきましては、県は、二十年度中での工事着手をめざしています。

下条川の堤防のかさ上げ（JR鉄橋の一つ上（かみ）の新川一号橋から下流）につきましても、県当局は、急いで着手したいとのことであります。

加茂大橋の建設は、着々と進み、来年秋に渡り初めを行うこととなります。

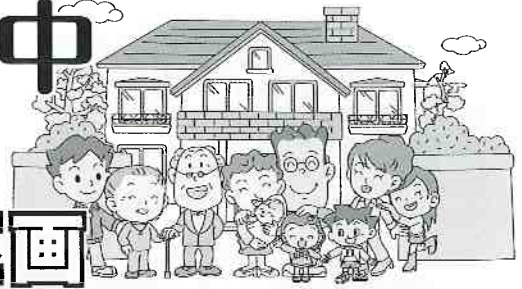
その他万般にわたり、市民の皆様お一人おひとりのお幸せのために全力を尽くしてまいりたいと存じます。

平成二十一年度の加茂市政につきましても、本年の広報かも三月号（施政方針）とその別冊（予算（案）概要）で、詳しく申し上げたいと存じますので、その節はまたよろしく御指導・御鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

# 若宮住宅地分譲中

1区画86坪～

111坪の広い区画



坪8.8～9.3万円の格安で14区画を分譲

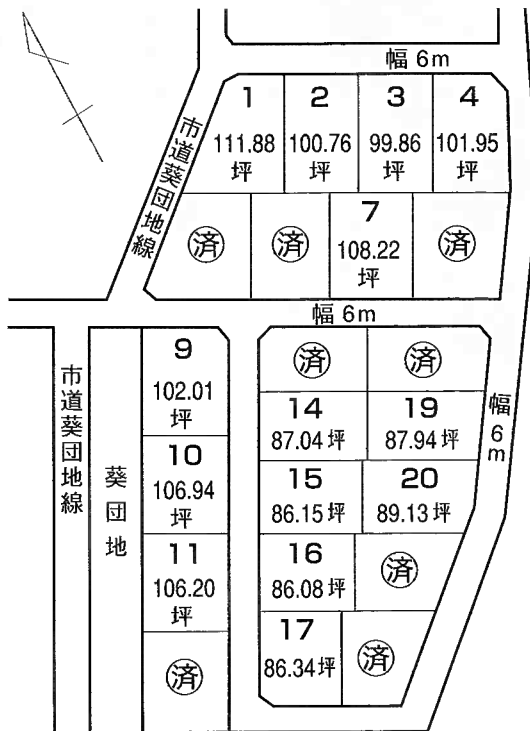
緑豊かで閑静な住宅地

広い区画で ゆとりある生活

加茂南小学校・若宮中学校・若宮公園・商店街へ至近

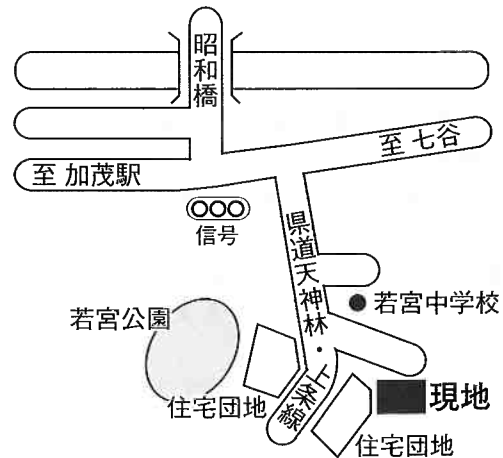
子どもからお年寄りまで暮らしの最適地

## 分譲区画



加茂南小学校へ徒歩15分・スクールバスあり、  
若宮中学校へ徒歩4分  
中央コミュニティセンターへ徒歩15分

## 周辺マップ



- ・所在地 加茂市若宮町2丁目地内
- ・用途 都市計画区域内用途地域無指定 (建ぺい率70%、容積率200%)
- ・施設 ガス、水道、下水道完備、舗装道路

市が分譲する宅地を購入するのに利用できる低利融資  
加茂市保有宅地取得資金融資制度のご案内

融資条件 ①融資限度額 600万円 ②融資利率 年1.8%

③融資期間 10年以内(据え置き3カ月以内を含む) ④返済方法 毎月返済

⑤資金の用途 加茂市が保有する宅地の取得資金

お問い合わせ・申し込みは **加茂市建設課用地係** 電話52-0080 内線207

## 2008 加茂市のできごと

### 平成20年のできごと

昨年はアメリカ証券会社リーマンブラザーズ破綻のニュースで金融不安が加速し、年末には派遣切りという言葉で、雇用問題が大きく取り上げられました。また、通り魔事件、食品偽装が毎日のように報道される中、ノーベル物理学賞・化学賞に日本人研究者四人が選ばれるという希望を与えてくれるニュースもありました。平成二十年をまとめてみましたのでご覧ください。



#### 若林舞衣子選手初優勝

加茂市出身・在住のプロゴルファー若林舞衣子選手（ヨネックス所属）がプロ2年目の10月、ツアートーナメントで初優勝されました。ツアー史上6番目の若さでの初優勝と獲得賞金ランキングでも上位にあり活躍を期待いたします。

#### チュソビティナ選手銀メダル

7月に体操トレーニングセンターで合宿された、ドイツ女子体操チームのオクサナ・チュソビティナ選手（写真左）が、北京五輪の体操・跳馬で見事銀メダルとなりました。直前合宿では世界トップの練習と技を見ることができました。



### 平成20年 加茂市のできごと

- 1月1日・第29回元旦マラソン大会
- 22日・臨時市議会
- 25日・大島町椿まつりに親善訪問  
(～27日)
- 27日・第3回雪合戦大会(加茂山公園)
- 2月17日・冬鳥越で雪上レクリエーション大会
- 27日・平成20年度当初予算案発表
- 3月3日・市街地・下条地区の一部で光ファイバーインターネットサービス開始
- 9日・加茂文化協会創立30周年記念式典
- 10日・定例市議会(～26日)
- 29日・西山・上大谷・中大谷上水道竣工式
- 4月6日・加茂山一斉清掃
- 20日・第42回雪椿まつり大園遊会
- 22日・臨時市議会
- 24日・NHK BS日本のうた公開収録
- 29日・粟ヶ岳山開き
- 市民茶会
- 5月3日・成人式
- ・商店街大通り春まつり

# 2008 加茂市のできごと

## 日本のできごと世界のできごと

- 1月30日・中国製冷凍ギョーザ中毒事件
- 2月22日・ロス疑惑、三浦和義サイパンで逮捕
- 3月14日・中国チベット自治区ラサで暴動
- 4月1日・後期高齢者医療制度開始
- 5月12日・中国・四川省で大地震
- 6月8日・秋葉原無差別通り魔事件
  - 14日・大分県教育委員会汚職事件
    - ・岩手・宮城内陸地震
- 8月8日・北京オリンピック（～24日）
  - ・ロシア軍がグルジア・南オセチア州に軍事侵攻
- 9月1日・福田康夫首相退陣表明
  - 5日・事故米偽装事件
  - 8日・中国で粉ミルク中毒事件
  - 15日・米証券会社リーマン・ブラザーズ経営破たん
  - 24日・内閣総理大臣に麻生太郎氏
- 10月7日・ノーベル物理学賞に南部・小林・益川の三氏、化学賞に下村氏
  - 24日・バブル崩壊後、株価最安値更新
- 11月4日・音楽プロデューサー小室哲哉逮捕
  - ・バラク・オバマ上院議員が次期アメリカ大統領に



**県央工業高校 甲子園へ 加茂市出身の野球部員**  
新潟県央工業高校が夏の甲子園に出場し、強豪・報徳学園高校（東兵庫代表）と対戦しました。市内から通っている生徒の皆さんが活躍しました。



**全日本アマチュアボクシング選手権大会**  
11月12日から5日間、勤労者体育センターを会場に行われました。競技関係者も驚くほど大勢の観客が訪れる中、新潟県代表ウエルター級の石山俊朗選手が優勝するなど、大会は大いに盛り上がりました。

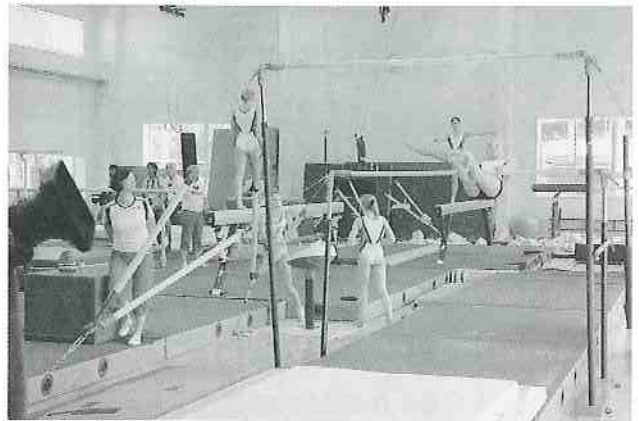
- 5月11日・春季消防演習
- 15日・下条地区と市街地の一部で光ファイバーインターネットサービス開始
- 18日・全国松坂・小唄日本一大会
- 22日・国際交流の集い開催
- 27日・臨時市議会
- 6月1日・加茂川一斉清掃
- 8日・歯つびいスマイル（無料歯科健診）
- 20日・定例市議会（～7月1日）
- 29日・農業委員会委員選挙告示
- 7月18日・第51回総合体育大会総合開会式
- 26日・ドイツ女子体操チーム五輪直前合宿（～31日）
- 28日・中学生代表団コムソモリスク市訪問（～8月4日）
- 8月3日・新潟県央工業高校が甲子園出場
- 14日・第23回越後加茂川夏祭り
- 24日・第26回舞踊まつり
- 9月2日・県央2次医療圏における救命救急センター併設病院について要望書を知事へ提出
- 15日・敬老会
- 19日・定例市議会（～10月2日）
- 10月1日・かもっ子割引クーポン発行
- 11日・とっておきの加茂・秋物語（～12日）

## 2008 加茂市のできごと



### 第23回越後加茂川夏祭り

8月14日の当日、午前中の雨が残る空模様でしたが、時間を追うごとに傘をさす人も少なくなっていました。今回はダンス甲子園に12組の出場者がヒップホップなどを披露してくれました。



### ドイツ女子体操チーム合宿

北京オリンピック直前にトレーニングセンターで合宿を行いました。数カ国が合宿会場の候補地にするなど、施設と環境が評価され、オリンピック本番では、チュンビティナ選手が銀メダルを獲得しました。



### 中学生代表団、コムソモリスク市へ

交互に訪問交流をしているロシア・コムソモリスク市へ市内中学生12名が訪問しました。帰国後、練習したロシア語が通じたときの楽しさ、本物のロシア料理や生活を体験したことを伝えてくれました。



### 第42回雪椿まつり

ミス雪椿に写真左から岡田眞理香さん、高井千秋さん、堀江夏希さんが選ばれました。大園遊会当日の加茂山公園はユキツバキやサクラの満開が過ぎ、新緑のまぶしい中で開催されました。

- |                                  |                                    |                |                  |            |                                 |                    |             |                  |              |                  |              |            |                |                      |                          |                      |                           |
|----------------------------------|------------------------------------|----------------|------------------|------------|---------------------------------|--------------------|-------------|------------------|--------------|------------------|--------------|------------|----------------|----------------------|--------------------------|----------------------|---------------------------|
| 25日・第三平成園建設工事安全祈願祭<br>度を提案し、即日可決 | 12月8日・定例市議会（24日）<br>加茂市独自の緊急融資の保証制 | 29日・世界の料理パーティー | 21日・桐たんす見本市（22日） | 17日・金婚を祝う会 | 12日・第78回全日本アマチュアボクシング選手権大会（16日） | 9日・県央まつりを産業センターで開催 | 7日・小学校音楽発表会 | 6日・第5回加茂菊花展（24日） | 2日・第33回市民音楽祭 | 11月1日・第41回市展（5日） | 30日・中学校音楽発表会 | 26日・健康ウォーク | 19日・新潟県知事選挙投票日 | 15日・グルメゆうパック「新高梨」出荷式 | 13日・第3回加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会 | 12日・商店街大通り秋まつり・農業まつり | 10月12日・若林舞衣子選手プロゴルフツアー初優勝 |
|----------------------------------|------------------------------------|----------------|------------------|------------|---------------------------------|--------------------|-------------|------------------|--------------|------------------|--------------|------------|----------------|----------------------|--------------------------|----------------------|---------------------------|



## 2008 加茂市のできごと



### 第三平成園建設工事開始

神明町の温水プール前に、特別養護老人ホームの建設が始まりました。50床の施設は、今年秋の完成とオープンを予定しています。



### 桐たんす見本市

産業センターには、伝統的な家具と現代の居住環境にあわせたデザインの家具が展示され、ポーランド、イタリア、ロシアの会社と商談が交わされました。



### 加茂の梨をゆうパックで全国へ

加茂の特産品「新高梨（にいたかなし）」が全国に向けて出荷されました。味も大きさも特大で、贈答品・お取り寄せ品として人気の逸品とのことです。



### 加茂市全域で上水道を布設

七谷地区の上・中大谷で上水道の布設が完了し、市内全域で上水道を給水できるようになりました。現在、水道水はすべて粟ヶ岳を水源とするものです。



### 新しい加茂市史2・3巻を刊行

資料編1（古代・中世）に続いて、資料編2（近世）と資料編3（近現代）が刊行されました。

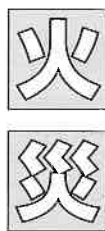


### 第5回加茂菊花展

冬鳥越スキーガーデンで開催される菊花展には、駐車場側にも展示台がつくられ、通る車に展示を知らせてくれました。

# 平成20年 火災・救急・交通事故の記録

昨年一年間に、火災が三件あり、交通事故は五百一件発生しましたが、平成十一年から続いていた交通死亡事故はありませんでした。油断・うっかり・思い込みは、思わぬ事故・けがにつながります。今一度、身の回りの安全確認をお願いします。



加茂市内での火災は三件で前年と同数の件数になりました。火災件数のすべてが建物火災で住宅二棟が全焼しました。

人的被害は負傷者一名となつて

平成20年の火災発生状況

区分	平成20年	平成19年
	加茂市	加茂市
出火件数	3件	3件
建物火災	3件	2件
全焼	2棟	1棟
損害額(万円)	1,422	1,524
人的被害 死者	0名	0名
負傷者	1名	1名



います。

火災はわずかな気のゆるみから起こり、発生と同時に大切な命や財産を一瞬にして失ってしまうことにつながります。火の元には十分注意して火の用心をお願いします。

# 交通事故

平成二十年に加茂市内で発生した交通事故は五百一件ありました。物損事故(けがを伴わない事故)が三百八十九件、人身事故(けがを伴う事故)が百十二件、また、人身事故に伴う傷者数が百三十四人でした。平成十九年と比べると、物損事故は増加しましたが、人身事故件数及び傷者数はともに減少しました。

また、平成十九年には三人だった交通事故による死者は、平成二十年はゼロとなりました。

## 高齢者の交通事故防止

高齢者が犠牲となる交通死亡事故が年々増加しています。

高齢者の交通事故の特徴として、夕暮れから夜間にかけての歩行中の事故が多いことがあげられます。道路横断時は確実に左右の安全確認をしましょう。また夜光反射材の活用や明るい服装の着用を心掛けましょう。

ドライバーは早めのライト点灯を心掛け、上向き・下向きをこま



めに切り替え、視界を広くとりましょう。

また、歩行者や自転車乗りを見かけたら、減速するなど思いやりを持った運転を心掛けましょう。

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用徹底

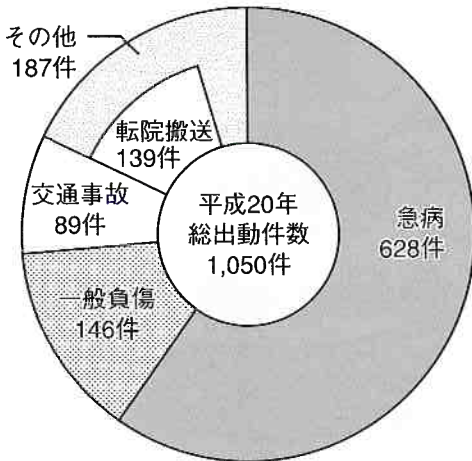
昨年の六月から全ての座席でシートベルトの着用が義務化されま



## 110番・119番は 緊急通報専用電話です

110 (事件・事故) 119 (火災・救急) は、  
緊急時のための電話番号です。  
火災発生場所を知りたいときは、電話52-1233  
(テレガイド) でお知らせします。

平成20年救急出動の状況



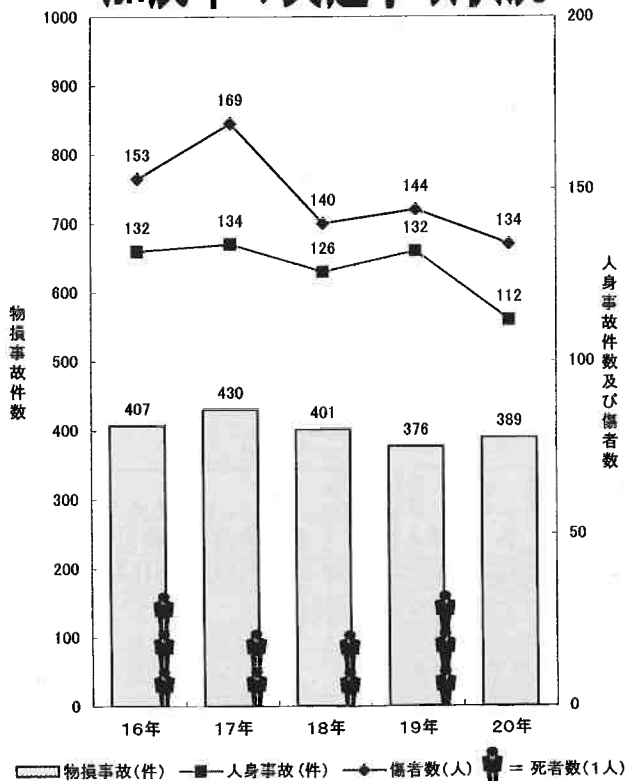
平成二十年の救急出動件数は千五十件、搬送人員は九百八十九人となりました。前年に比べると、出動件数で三件の減少、搬送人員で十五人の増加となりました。出動件数を一日当たりの平均で表すと約二・九件で八時間二十分に一回の割合で出動していることになり、加茂市の住民三十一人に一人が救急隊によって搬送されたこととなります。

事故種別では、急病が六百二十八件と最も多く、次いで一般負傷



の百四十六件、転院搬送の百三十九件、交通事故八十九件となっています。

## 加茂市の交通事故状況



した。  
シートベルトは万が一の交通事故のとき、その衝撃から体を守る命綱です。  
車に乗ったら、後部座席を含めた全座席においてシートベルトを着用しましょう。  
また、チャイルドシートの着用率は依然として低く、新潟県は全国平均を大きく下回っています。大切なお子さんを守るため確実にチャイルドシートを使用しましょう。

主な事故別発生状況

違反別	平成20年
安全運転義務違反	87
前方不注意等	61
ハンドル・ブレーキ操作不適	8
その他	18
交差点安全進行	11
信号無視	6
歩行者妨害	2
一時不停止	6

## 市税の負担状況 (平成20年3月31日現在の人口 31,598人 世帯数 10,052世帯)

	収入済額	1人当たり	1世帯当たり
市民税	13億5,318万円	42,825円	134,618円
固定資産税	13億504万円	41,301円	129,829円
軽自動車税	6,019万円	1,905円	5,988円
市たばこ税	1億5,867万円	5,022円	15,785円
都市計画税	1億4,490万円	4,586円	14,410円

## 市民1人当たりの 一般会計歳出額379,239円

民生費	101,176円	教育費	36,340円
商工費	54,035円	総務費	37,877円
土木費	44,023円	衛生費	26,872円
公債費	47,439円	その他	31,477円



## 性質別経費 (普通会計)

人件費	24億9,293万円	20.8% (19.5%)
投資出資など	17億1,147万円	14.3% (14.7%)
公債費	15億1,868万円	12.7% (13.2%)
繰出金	14億1,615万円	11.8% (11.3%)
物件費	13億8,394万円	11.6% (11.2%)
補助費など	12億7,391万円	10.6% (10.1%)
扶助費	12億7,997万円	10.7% (9.8%)
建設事業費	6億3,290万円	5.3% (8.3%)
その他	2億6,448万円	2.2% (1.9%)
合計	119億7,443万円	

性質別経費は統計の取り方が異なるため一般会計歳出額とは一致しません。

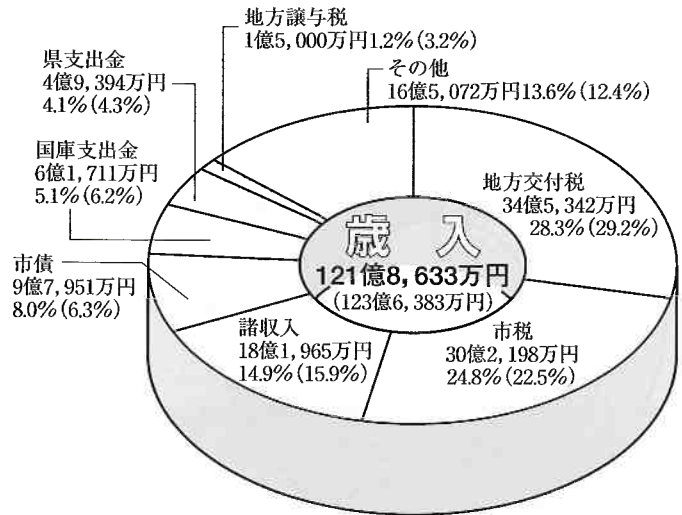
市債現在高は114億226万円で国が全額負担する分を除くと79億9,909万円となり、これを返済するとき、国がさらにその一部を負担しますので、実際に加茂市が返済する金額は50億1,699万円となります。

区分	現在高
1 総務債	8億3,556万円
2 民生債	11億7,148万円
3 衛生債	9億9,057万円
4 農林水産業債	5億3,199万円
5 商工債	1,471万円
6 土木債	27億4,976万円
7 消防債	1,995万円
8 教育債	11億1,334万円
9 災害復旧債	9,148万円
10 転貸債	3,215万円
11 減収補てん債	1億3,970万円
12 退職手当債	3億840万円
小計	79億9,909万円
13 減税補てん債	6億7,115万円
14 臨時税収補てん債	1億3,161万円
15 臨時財政対策債	26億41万円
一般会計総計	114億226万円

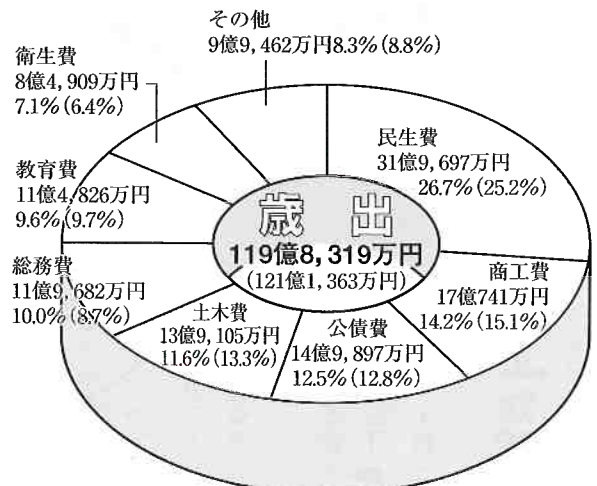
# 平成19年度決算

平成19年度の決算がまとまり、市議会12月定例会において認定されました。一般会計と特別会計の歳出の合計は229億2,547万円となっています。この内容を表とグラフでご覧ください。

## 総額229億2,547万円



## 一般会計決算



[グラフ・表の( )内は平成18年度のものです]

## 特別会計決算 (単位:万円)

会計名	歳入合計	歳出合計	差引残額
国民健康保険	30億2,741	31億6,512	△1億3,771
老人保健	32億3,606	32億3,158	448
宅地造成事業	1億6,966	2,179	1億4,787
下水道事業	20億920	19億8,995	1,925
介護保険	21億485	20億8,602	1,883
在宅介護サービス事業	5億1,418	4億4,782	6,636



美人の湯入館者百万人（1月7日）

平成14年11月のオープンから6年1カ月で100万人の入館者を数えました。100万人目となった小出さん（三条市）は、四季を通して粟ヶ岳の風景が楽しめるので毎月来られるそうです。



赤い羽根共同募金に協力（12月26日）

ボーイスカウトとガールスカウトの皆さんが街頭で集めた83,946円をとどけていただきました。寒い中の募金活動と協力していただいた大勢の方に感謝いたします。

試験職種	採用予定人員	受験資格（いずれも取得見込みを含む）
看護師 准看護師	3名程度	看護師または准看護師と自動車普通免許を有する人
機能訓練 指導員	1名程度	理学療法士または作業療法士と自動車普通免許を有する人

加茂福祉社会職員を募集します。採用職種は左表のとおりです。  
**勤務施設** 平成園（特別養護老人ホーム、デイサービスセンター）、第二平成園（特別養護老人ホーム、身体障害者療護施設、デイサービスセンター）、第三平成園（特別養護老人ホーム）の法人職員として、いずれかの施設に配属されます。

提出先・問い合わせ  
 社会福祉法人加茂福祉会（第二平成園内 ☎ 41・4031）

応募方法  
 市販の履歴書に職種と必要事項を記入し、自動車普通免許証の写しを添付してください。採用試験（作文・面接）の日程は、後日、応募者本人に連絡します。

## 加茂福祉会 平成園 第二平成園 第三平成園 職員募集

**採用条件**

- ① 看護師・准看護師では、早出、遅出勤務ができる人。
- ② 採用前の事前研修に参加できる人。
- ③ 通勤可能な人。

**給与等** 社会福祉法人加茂福祉会の規則によります。定期昇給のほか、期末、勤勉手当と、状態により扶養、通勤、住居、特殊勤務手当を支給します。

# 20年度上半期の財政状況

平成二十年度上半期（四月～九月）の財政状況です。市の収入と支出を表でご覧ください。

平成二十年度当初予算額は百三十億九千九百万円ですが、その後、情報通信基盤整備事業（地上デジタルテレビ放送受信用共聴アンテナ整備）、まちづくり交付金事業などの増額補正を行いました。その結果、九月末の予算額は、百三十二億六千九百四十一万円となりました。

## 各特別会計の執行状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	31億7,787	10億1,777	14億3,688
老人保健	3億7,777	3億 505	2億7,762
後期高齢者医療	2億9,705	9,807	1億 667
宅地造成事業	3億5,006	1億6,038	1,206
下水道事業	26億2,922	9億5,039	9億6,882
介護保険	21億 977	10億 911	8億8,377
在宅介護サービス事業	4億6,952	2億4,869	2億 561
合計	94億1,126	37億8,946	38億9,143

## 市税の収入状況

税目	調定額	収入済額	収納率
市民税	13億6,180	6億7,220	49.4%
固定資産税	16億6,911	7億1,747	43.0%
軽自動車税	6,665	6,007	90.1%
市たばこ税	7,589	7,588	100.0%
特別土地保有税	54	0	0.0%
都市計画税	1億8,455	7,960	43.1%
合計	33億5,854	16億 522	47.8%

一般会計予算総額  
**132億6,941万円**  
(9月末現在)

## 一般会計予算の状況

歳入	科目	予算額	収入済額	収入割合
	地方交付税	37億 600	24億 958	65.0%
	市税	30億8,819	16億 522	52.0%
	諸収入	30億2,457	7,841	2.6%
	市債	7億4,420	1,500	2.0%
	国庫支出金	6億3,675	1億5,987	25.1%
	県支出金	5億3,691	1億1,950	22.3%
	繰入金	4億1,492	0	0.0%
	その他	11億1,787	5億4,982	49.2%
	合計	132億6,941	49億3,740	37.2%

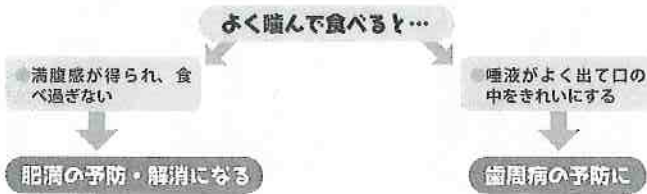
歳出	科目	予算額	支出済額	支出割合
	民生費	33億4,283	14億2,818	42.7%
	商工費	27億8,289	13億1,683	47.3%
	土木費	15億9,434	7億2,408	45.4%
	公債費	15億1,273	7億1,511	47.3%
	教育費	12億2,046	4億9,605	40.6%
	総務費	10億6,388	3億7,091	34.9%
	衛生費	7億4,829	3億5,732	47.8%
	その他	10億 399	4億2,949	42.8%
	合計	132億6,941	58億3,797	44.0%

(各表は、9月末現在・単位：万円)



# 肥満の予防・解消は 歯周病予防にあり

食生活において歯周病予防を心がけると、肥満防止につながるこ  
とがわかっていきます。そのヒント  
は規則正しい食事をして、間食を  
減らすことと、よく噛んで食べる  
こと。間食を減らせば、それだけ  
食べかすが歯につく機会が減り、  
歯周病が防げます。同時に余分な  
間食をやめるだけで肥満防止にな



メタボリックシンドローム  
の大きな原因になる  
内臓脂肪型肥満

肥満の予防・解消が  
メタボリックシンド  
ローム対策の重要ポ  
イント!



食べ物を口に入れたら、はしを置いて噛むとよいでしょう。  
目標、一口30回。

ります。

よく噛むことは、肥満・メタボリ  
ックシンドロームの予防・解消に！  
噛むことにより肥満を防ぐメカ  
ニズムもわかっています。脳内に  
ある神経ヒスタミンは、噛むこと  
で活性化するというものです。  
「一口三十回噛む」ことは、肥満  
予防法として、厚生労働省「保健  
指導における学習教材」で取り上  
げられています。

(加茂市歯科医師会)

## 第30回元旦マラソン

恒例となった元旦マラソンに、  
市内外から百十八名のランナーが  
参加しました。スタート地点では、  
初詣に来られた人たちも足を止め  
て、声援を送っていました。結果  
は次のとおりです。

### 【26 km コース】

- ▼小学校三・四年男子①泉田拓哉  
12分19秒(加茂小) ②坂内大那(石  
川小) ③阿部雄大(石川小) ▼小  
学校三・四年女子①藤田梨緒14分  
8秒(加茂南小) ②井上早紀(加  
茂南小) ③佐野友香(加茂西小)
- ▼小学校五・六年男子①梅田聖史  
郎10分32秒・最優秀選手賞(七谷  
小) ②藤田寛人(加茂南小) ③有



- 本望(石川小) ▼小学校五・六年  
女子①久保瑞稀12分7秒・最優秀  
選手賞(加茂南小) ②斎藤優里愛  
(加茂小) ③小野麗奈(石川小)
  - ▼中学校男子①眞柄幸季10分22秒  
(葵中) ②高橋隼人(葵中) ③水  
信和人(加茂中) ▼中学校女子①  
有本眞実12分0秒(葵中) ②諸橋  
えみな(葵中) ③田澤彩香(葵中)
  - ▼一般・高校女子①波塚美奈子12  
分41秒(下条小教) ②田中真弓(晴  
麗看護学校) ③鶴巻ジュディ(上  
条) ▼壮年男子①保倉信明10分23  
秒(加茂地域消防署) ②阿部光雄  
(須田小教) ③橋本昌美(アラリヤ)
- 【4.7 km コース】
- ▼一般・高校男子①近藤貴広16分  
53秒(JA南蒲) ②塚野一哉(五  
泉市) ③斎藤健也(千刈一)

幕末、加茂・上条の売出し商品

# 蒟蒻の仕入れ

幕末期の商家旅行手引書『東講商人鑑』の加茂の項に、十五軒の商家が紹介されている。そのうち川口惣右衛門をはじめとした五軒の商家で、元結・水引と「蒟蒻粉」を商っていたことが出ている。

一方、上条の片平町(現若宮町一)に住いし和紙問屋やのち和紙製造工場を営んだ小田島義夫家に大福帳が所蔵されている。この分厚い帳面には慶応三年(一八六七)から和紙材料の仕入れ先や商売のことなどが記載され、明治も中ほど、明治三十二年の記録に、「黒皮二十二貫目、九十二荷、常陸国久慈郡大子町 川口理作様より」が目を引く。これは和紙の原料である黒皮楮を、大子町(茨城県)の商家から買入れ、陸路の小山(栃木県)・高崎・直江津経路で加茂まで輸送したことを意味している。この後も、ヒシカラや黒皮とある和紙材料が、大子町から盛んにこの経路

# 加茂の風土記

や東京経由で加茂に運ばれている。小田島家ご主人にお聞きしたところ、三代目小田島定五郎(一八四一〜一九一四)がよく語っていた次の話をされた。「我家の前の川口惣右衛門さんが、水戸歩きをする」といって出掛けることは、水戸に蒟蒻を仕入に行くことを意味したという。似た話は川口家の下手の家にもあり、「川惣さんが肩を揺らすと蒟蒻の相場が動く」とも言ったという。



十五軒の商家が紹介されており、左端上が「川口屋惣右衛門」

門は、水戸や大子町からの蒟蒻の仕入れに深く関わっており、道を挟んだ前で和紙問屋商売をしていた小田島家も材料仕入れは、このルートに乗っていたことがわかった。加茂町には水戸や会津との商権をもっていた商人の一人に、仲町谷通りの志田喜左衛門がいる。幕末期の代表的な商人である。またこれより前、加茂町庄屋を引退した市川正太郎は、天保六年(一八三五)頃に水戸藩の支藩宍戸藩の七〇石藩士となり、九年後に亡くなった後は、五男の市川君五郎が跡を引き継ぎ数年間ながら藩士となった。

元結や水引は和紙を紙縊り状にし、繕りをかけて糊付けして精製している。この時使う糊は、コメ原料の糊では水に弱く、蒟蒻成分の糊を使う。水に浸かっても解れ難く丈夫である。加茂や上条の代表商品であった元結・水引が作られるようになって以降、蒟蒻は精製に必要な材料でもあった。『東講商人鑑』に元結・水引と「蒟蒻粉」をセットに商売しているのはその製造に相互関係があったからで、蒟蒻は粉にして、多くは遠く常陸から加茂へ運ばれてきたのである。

(関 正平)

訂正とおわび  
広報かも10月号(No.628) 11ページの「コムソモリスク・ナ・アムーレ市訪問中学生代表団」の菅家太喜さん(若宮中3年)と知野志織さん(須田中3年)の学年が誤っていました。訂正しておわびします。

広報かも11月号(No.629) 11ページの「総体結果・駅伝競争」で須田ルーキーズ(清水遊・知野雅大・外石裕太郎・高橋駿・高橋陽平)のメンバーの名前が誤っていました。訂正しておわびします。

人口のうごき

1月1日現在	
世帯	10,097 (+7)
人口	31,401 (-15)
男	15,187 (±0)
女	16,214 (-15)
( )内は前月比	
(12月異動分)	
出生	16 (男11 女5)
死亡	27 (男13 女14)
転出	51
転入	47